思潮文化論Ⅰ

科目ナンバリング　PHE-101
【Ⅱ】　選択　2単位
ﾘﾈﾍﾟ ｱﾝﾄﾞﾚ

1. 授業の概要（ねらい）

本講義では日本古代から近代に至るまで著名な文献資料を紹介し、それに関する日本や西洋における文化思想研究の最新の研究テーマと方法論を検討する。また、我々が生きている現代に日本の文化と思想はどう観られているかを考えたい。

2. 授業の到達目標

・日本思想史の著名な文献について説明できること
・最新の研究アプローチについて説明できること

3. 成績評価の方法および基準

・平常点（30%）講義への積極的参加と、リアクションペーパーへの回答
・試験（70%）正当な理由なく試験を受験しなかった場合、0点の評価となるので注意すること

4. 教科書・参考文献

教科書
苅部直
　『日本思想史の名著30』　ちくま新書 2018
参考文献
苅部直・片岡龍編　『日本思想史ハンドブック』　新書館 2008

5. 準備学修の内容

以下のような準備学習課題を課する。授業は各自の予習をもとに進めるので、やっていないと授業での活動を深めることが難しくなる。
・講義内で指示した文献を読む
・講義の出席前に前回の授業のノートを読み返し、復習する

6. その他履修上の注意事項

・受講希望者は必ず初回の授業に出席する
・学生証を所持する
・欠席や遅刻は止むを得ない場合は例外とし、定時には着席する
・講義計画は適宜変更する可能性がある
・合理的配慮などの特別な理由がない場合、パソコンの持ち込みは禁止する

7. 授業内容

【第1回】　・ガイダンス（自己紹介、授業目的、授業目的、授業方法、成績評価の説明について）
　　・講義ノートの取り方についての説明
【第2回】　・講義：「古代（『古事記』）」
　　・リアクションペーパーの作成についての説明
【第3回】　・講義：「中世（慈圓『愚管抄』）」
　　・リアクションペーパーの発表①とその討論（グループワーク）
【第4回】　・講義：「中世（親鸞・唯圓『歎異鈔』）」
　　・リアクションペーパーの発表②とその討論（グループワーク）
【第5回】　・講義：「中世（日蓮『立正安国論』）」
　　・リアクションペーパーの発表③とその討論（グループワーク）
【第6回】　・講義：「中世（北畠親房『神皇正統記』）」
　　・リアクションペーパーの発表④とその討論（グループワーク）
【第7回】　・講義：「近世（山崎闇斎『大和小学』）」
　　・リアクションペーパーの発表⑤とその討論（グループワーク）
【第8回】　・講義：「近世（伊藤仁斎『童子問』）」
　　・リアクションペーパーの発表⑥とその討論（グループワーク）
【第9回】　・講義：「近世（山鹿素行『武家小学』）」
　　・リアクションペーパーの発表⑦とその討論（グループワーク）
【第10回】　・講義：「近世（山本常朝・田代陣基『葉隠』）」
　　・リアクションペーパーの発表⑧とその討論（グループワーク）
【第11回】　・講義：「近世（新井白石『西洋紀聞』）」
　　・リアクションペーパーの発表⑨とその討論（グループワーク）
【第12回】　・講義：「近世（山片蟠桃『夢ノ代』）」
　　・リアクションペーパーの発表⑩とその討論（グループワーク）
【第13回】　・講義：「近世（荻生徂徠『政談』）」
　　・リアクションペーパーの発表⑪とその討論（グループワーク）
【第14回】　・講義：「近世（海保青陵『稽古談』）」
　　・リアクションペーパーの発表⑫とその討論（グループワーク）
【第15回】　・総括と試験
　　・後期授業の紹介